

検索キーワード

[ホーム](#) > [スポット](#) > [行者堂](#)

行者堂

役行者像が祀られる自然石のお堂

川をはさんだ対岸には阿弥陀磨崖仏も



小山川を挟んで東側には行者籠堂と市指定文化財の阿弥陀磨崖仏があります。磨崖仏の製作年代は南北朝から室町時代と推定されています。

行者籠堂と磨崖仏の対岸には行者堂、大師堂、不動明王像があり、行者堂には自然石の岩屋の中に役行者（えんのぎょうじゃ）像が祀られています。左隣に祀られているのが不動明王です。

ここは信仰の霊地として阿弥陀如来像が刻まれているのは当然ですが、島ヶ原ではこの像を大日如来と呼んでいます。江戸中期以後、ここに密教と関係の深い役行者が祀られるようになると、役行者によりふさわしい仏として大日如来と称するようになったのです。

infomation

名称

行者堂

住所

伊賀市島ヶ原

お問い合わせ先

TEL：0595-59-2501（伊賀上野観光協会 島ヶ原支部）

ホームページ

開館時間

フリー

休館日

なし

料金

無料

駐車場

なし

[カテゴリ](#)[島ヶ原エリア](#)[前のページに戻る](#)

- [このサイトのご利用について](#)
- [個人情報保護方針](#)
- [お問い合わせ](#)
- [サイトマップ](#)

Copyright(c) 伊賀上野観光協会 All rights reserved.